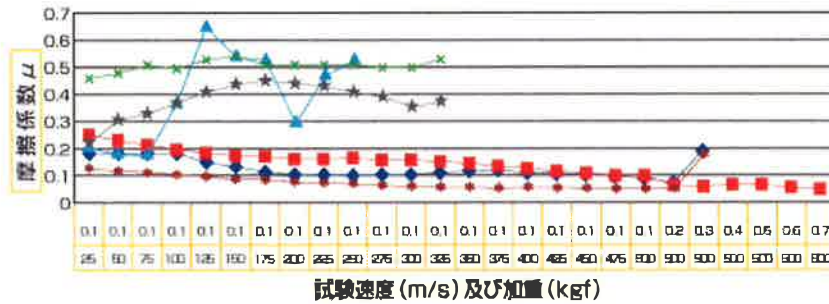


# サーモライトTL9012C成形材料(高潤滑タイプ)の潤滑特性

## 1. 試験結果

鈴木式試験結果

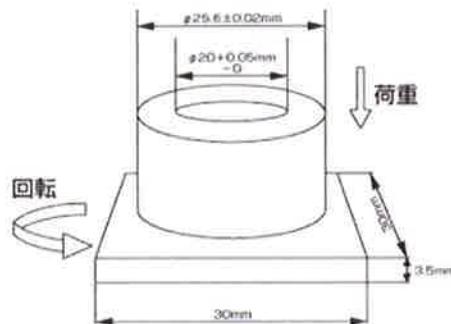


高強度タイプ 2種類テスト	1	◆ A (8%): TL9006C	4	▲ CP (アラミド、ポリエステル)
	2	■ B (12%): TL9012C	5	★ TL9000C
	3	✱ TI-3110 (他社品・ベスベル)	6	● PTFE焼付コーティング

No	1	2	3	4	5	6
DISC材質	TL9006C サーモライト	TL9012C サーモライト	TI3110 ベスベル	CPアラミド ポリエステル	TL9000C サーモライト	PTFE焼付 コーティング
限界PV値 (kgf/cm <sup>2</sup> ・m/s)	75	175	16	12.5	16.3	50

## 2. 試験方法

鈴木式摩擦摩耗試験 ( 使用試験機: EFM-Ⅲ-1010: オリエンテック製 )



### 試験条件

- <試験サンプル寸法> 30×30×3.5(mm)
- <相手材(Ring)> S45C(外形25.6mm、内径20mm)
- <荷重> 25kgfで5分間運転後、3分毎に25kgfずつ500kgfまで加圧する。
- <速度> 荷重500kgfまでは0.1m/sec、荷重500kgf到達後3分間運転のあと3分毎0.1m/secずつ加速する。
- <雰囲気> 室温、ドライ
- <評価基準> 摩擦トルクの急激な変動点での限界PV値を求める。

※TL9006は0.3m/secで摺動表面に大きな凝集破壊を生じたため、その時点を限界PV値とした。  
 ※TL9012Cは0.7m/secで摺動表面に大きな凝集破壊を生じたため、その時点を限界PV値とした。

※PV値: すべり性能を維持できる限界の圧力Pと速度Vの積の値。 限界PV値が高いほどすべり性能に優れた材料といえます。